

adt-audio 5MT Series-S The universal Analog consoles from Germany



5MT-Series S – the universal Mixing console



5MT アナログ・オーディオ・コンソールは、40 以上のインプット・モジュール・バージョン、12 種類のフェーダー・バージョン、それに 8 種類のマスター・ブロックの種類を揃えさらに、非常に多くの付加モジュール類も追加することが可能です
S シリーズ・ミキシング・コンソールは、非常に幅広い選択肢の中から構成されます。ADT は現行や将来のオーディオフォーマットを配慮して、7.1 までのマルチ・チャンネル・フォーマットに対応させています。
5MT-S は、様々なプロダクション用途に適合するように、内蔵モジュールを追加変更できるように配慮されています。また、ほとんどのレコーディング、リミックス、放送局又はポストプロダクションの用途に構成可能です。
すべての 5MT バージョンはお客様の要望を尊重して生産されます。



音楽プロダクション用途

およそ 20 のインプット・モジュールタイプが音楽プロダクション用途として用意され、汎用ミキシング・コンソールのレコーディング・バージョンとなっています。

エコノミーからハイスペックまでのデュアル・オートメーション・フェーダー付きのインライン・モジュールがあります。

スプリット・モニター・タイプの数種類のモジュール

シンプルなライン・インプット・チャンネル・モジュールから 5 バンド・パラメトリック EQ とコンプレッサーやエキスパンダーのダイナミクス機能を付きの豪華版のモジュールまで取り揃えております。

数種類のステレオインプット・モジュール

シンプルなステレオ・ライン入力モジュールからダイレクション・ミキサー、ダイナミクス、5 バンド EQ 付きの多機能ステレオ・モジュールまで取り揃えております。

サラウンド・サウンド用途

インプット・モジュールとマスターセクションは 5.1 及び 7.1 サラウンドフォーマットに適合しこれらのモジュールとステレオ・マスター・セクションとの組み合わせも可能です。

カスタム・アレンジメント

5MT-S 汎用コンソール用モジュールの豊富な品ぞろえは、ほとんどの顧客ニーズを満足するカスタムコンソールの製造を可能にしています。ただし特別なカスタム・ユニットやモジュールは、既存のモジュールに基づいた構成のみが可能です。

マスター・セクション

5MT シリーズのすべてのマスター・セクションが 5MT-S ミキシング・コンソールで使用可能です。

ステレオ・バージョンの場合 E2、S、AT の各マスターセクションが適合します。

フィルム・ダビングと放送局用途の場合は、C マスターセクションが用意されています。

4 チャンネル・エンコーダー / デコーダー サラウンド用は ED マスター・セクションです。

5.1 サラウンドは S6 または ATD マスターセクションが必要です。

G8 マスターセクションは 5.1 や 7.1 を含むすべてのサラウンド・フォーマットをカバーしています。

S シリーズ汎用ミキシング・コンソール用のすべてのマスター・セクションは 5 から 8 系統のステレオ・リターン・セクションとコントロール・ルーム・モニター切り替え、メータリング、プレイバックやトークバック等の必要な機能を備えています。

オートメーション

オートメーション・バージョンの 5MTC-S では、チャンネルモジュールから独立したラージ・フェーダーとチャンネル・モジュール内のスモール・フェーダーの両方が、adt オーディオ CAS ミクスダウンオートメーション・システムにより、フェーダーとミュートのオートメーションが可能です。

特別のモジュールの場合、スイッチ機能のオートメーションも可能です。

一般的にはコンピューターキーボードはコンソールのマスターセクションに取り付けられます。

セカンド・キーボードもパラに増設可能です。小型の LCD モニターがコンソールのメーターブリッジに取り付け可能です。

大型のカラーモニターも接続可能です。

コンソール・フレーム

フレームは、パッチベイ・スペースの有無、やメーターブリッジ内に LCD モニターの有無、チャンネルモジュールの最大実装可能チャンネル数を自由に選択して組み合わせることが可能です。またフレームを分割することも可能です。

キーボード、リモート・コントロール、プロデューサー・テーブルやエコーマシンのリモート・コントロールのような他のデバイスもフレーム内の任意の位置に統合させることが可能です。

パッチベイは数種類のバージョンがあり、コンソールサイドに取り付ける事も可能ですし、リモートパッチにすることも可能です。

ミキシングコンソールのフレームは最大 5m 幅 (1000ch 実装可) のものまで製作可能です。

